

# 西宮市議会だより

Nishinomiya city assembly news



12月定例会  
第158号

TOPICS

▶ 表紙写真を募集



武庫川河川敷

## CONTENTS

- 12月定例会の主な内容、審議日程など …… 2
- 一般質問 …… 3～8
- 委員会の活動状況 …… 9～10
- 議案等審議結果一覧表 …… 11
- 表紙写真を募集、  
3月定例会の開催予定など …… 12

# 12月定例会

## 主な内容

12月定例会の主な内容をお知らせします。全ての議案等の審議結果はP11をご覧ください。



### 主な審議日程

11月	
28(火)	本会議 提案説明 常任委員会 (総務)
12月	
4(月)	
5(火)	本会議 一般質問 (20人)
6(水)	
7(木)	本会議 一般質問 (1人)、 質疑、委員会付託 議会運営委員会
11(月)	常任委員会 (総務、健康福祉、 教育こども)
12(火)	常任委員会 (民生、建設)
13(水)	常任委員会 (建設)
15(金)	本会議 委員長報告、討論、 採決 議会運営委員会 常任委員会 (総務、民生、 健康福祉、教育こども)

### 総合計画

可決

#### 第5次西宮市総合計画・後期基本計画制定

総合計画は市の最上位計画であり、長期的なまちづくりの基本的方向と、施策や事業を総合的、体系的に示すものです。平成31年3月に策定された第5次西宮市総合計画は、「基本構想」「基本計画」「実施計画」にて構成され、10年間を計画期間としています。このうち基本計画は、前期5年、後期5年で構成されており、このたび、後期基本計画(令和6年度～10年度)が策定されました。

計画では、新型コロナウイルスの影響によるライフスタイルや価値観の変化、ロボットやAI等のデジタル技術の進展、脱炭素社会の実現をはじめとした気候変動対策、少子高齢化や人口減少時代における地方創生の推進といった社会状況の変化と課題に対応していくとともに、令和7年度に迎える市制施行100周年と大阪・関西万博を見据え、「文教住宅都市・西宮」

のまちの価値を一段と高め、未来へと着実に引き継ぐため、各施策を分野横断的に連携しながらまちづくりを推進していくとしています。

### 所管事務調査(総務常任委員会)

#### 西宮市財政構造改善基本方針に基づく取組

令和4年度一般会計決算において、実質単年度収支が42億円を超える赤字となったことを受け、市は、令和5年10月に「西宮市財政構造改善基本方針」を表明し、本定例会にて、基本方針に基づいた取り組みの基本姿勢や目標等についての報告が行われました。

今後、市では令和6年度から10年度の5カ年で実質単年度収支の均衡実現を目指すことを目標に、市有地や公共施設跡地等の売却や賃貸活用、公共施設の使用料の適正化、ふるさと納税の拡充等による歳入の増を図るとともに、歳出の削減に向け、事務事業の効率化・合理化、職員数や給与水準の適正化、公共施設の総

### 補正予算(第5号)

可決

#### 補正予算の概要

▽本庁舎等改修事業(江上庁舎解体工事) 江上町にある旧保健所庁舎と旧江上庁舎は、耐震性能不足のため令和6年度から7年度にかけて解体撤去が行われる予定です。

跡地については、市営江上町住宅の建て替えと、財源確保を目的とした公民連携による活用を基本に、地域貢献にもつなげる活用策が検討されています。

#### ▽苦楽園中学校・苦楽園小学校長寿命化改修計画事業

市では、学校施設長寿命化計画に基づき、老朽化した学校施設を安全に長期間使用するための改修工事を計画的に進めており、令和6年度から10年度にかけて、建設から約50年が経過している苦楽園中学校・苦楽園小学校の長寿命化改修工事が行われる予定です。

### 条例(議員提出第1号)

可決

#### 西宮市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当支給条例の一部改正

令和6年5月から7年3月までの間、5つの常任委員会(総務・民生・健康福祉・教育こども・建設)の委員長と副委員長の職に対する報酬の加算を行わないこととする条例案が議員提案され、賛成多数により可決されました。

### 条例(議員提出第3号)

可決

#### 西宮市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当支給条例の一部改正

本市の厳しい財政状況を考慮し、議員報酬等の減額を行う条例案が議員提案され、賛成多数により可決されました。

令和6年4月から7年3月までの間、議長、副議長、議員報酬の5%、議会運営委員会と特別委員会の委員長と副委員長の加算額の5%削減を行います。また令和6年4月分の常任委員会の委員長と副委員長の加算額も5%削減を行います。



# 一般質問

21人の議員が  
市政に対する一般質問を  
行いました。質問の  
一部をご紹介します。



おくの尚美  
市民クラブ

## 学級担任不在への対応と 教育委員会の認識

**問** 教員の未配置がより深刻化し、学級担任が不在の状況が出ている。担任不在の状況について市教委の対応や、事態の改善についての考えを聞く。

**答** 教頭や他の教員が授業を分担し、学級指導、参観授業や個人懇談も他の学級同様に行っているが、未配置の常態化は望ましくないため、引き続き臨時的任用教員の確保に努める。

## 給食調理室における 空調設備の早期導入

**問** 市立小中学校の給食調理室の空調設備完全設置は令和13年になるといいますが、それでは調理員の労働環境の観点からも食中毒防止の観点・献立数の制限からも遅い。もう少し早く設置

できないか。

**答** 厳しい財政状況と工期から直ちに全校への設置は困難。冷蔵庫の使用方法や食材の収納場所の見直し、暑さ軽減用備品や消耗品の整備を図り、食中毒予防と労働環境改善を進める。

## 西宮浜義務教育学校の 通学費の補助

**問** 西宮浜義務教育学校について通学費の補助が必要だと考えるが市の考えはどうか。

**答** 財政面に加え、私立や国立の学校、市立の校区外から通学の児童・生徒との公平性、就学援助制度との整合性も図る必要がある。様々な観点で整理を行ったうえで可能性を探りたい。(質問時間45分)



牧 みゆき  
無所属

## ワクチン接種後の健康被害に 対するフォロー体制

**問** コロナワクチン接種の後遺症が国に認められていない中、後遺症と思われる症状が出た人が安心して受診できる市内病院の提示が必要と思うがどうか。

**答** 医療機関が必要に応じて専門の医療機関に相談できる体

制を県が確保している。医療機関に再度県の体制を案内し、症状を訴える方が安心して受診できるように努め、健康被害救済制度についても併せて再周知する。

## 児童生徒における ワクチン接種後の健康被害

**問** ワクチン接種後の健康被害は児童生徒にも見られ、悩んでいる子もいるが学校としてどのような対応が考えられるか。

**答** 医師の診断で療養が必要と判断された場合は欠席を認めている。一人一人に寄り添った対応を心掛け、誰一人取り残されない学びの保障として様々な選択肢を用意し、支援している。

## 外国人住民の増加とその扱い

**問** 近年、国でも本市でも外国人住民が大幅に増加している。移住者と地元住民の相互の不安にどう向き合っていくのか。

**答** 西宮市国際交流協会と連携し多文化共生に係る各種施策を行っている。この取り組みを継続する環境を整え、市政ニュース等を活用し生活のルール等、日々安心して暮らすための情報が外国人住民へ届くよう努める。(質問時間46分)



国際交流カフェ (池田町)



草加 智清  
会派・ぜんしん

## 兵庫医科大学病院方面へ向かう 小曽根線のバス路線

**問** 兵庫医科大学病院方面へ向かう小曽根線のバス路線の新規開設に向けて、これまで朝夕のバスの運行時間帯に拘<sup>とら</sup>ってきしたが、一番の課題が運転手不足ということを鑑みると、運行時間帯に拘り続けた場合、新規路線の開設がますます遠のくことになると思われる。そこで運行時間帯に拘らないとすれば、新規開設できる可能性はあるのか。

**答** 運転手不足を踏まえた運行時間帯の設定の仕方によっては、新規路線開設の可能性が高まるかと考えており、阪神バスが今年度中に実施するダイヤ改正に合わせて新たなバス路線が開設できるよう精力的に取り組む。

## 鳴尾川防潮堤の遊歩道

**問** これまでの高潮対策工事に併せて、防潮堤の管理通路である遊歩道に、地元要望の渡り鳥の眺望ポイントを3カ所県に整備してもらった。同じく毎日多くの市民が朝夕に限らずウォーキングしている遊歩道に、前回の要望に続いて、ウォーキング用の距離表示の設置を地元から要望されているが、県で対応してもらえるのか。

**答** 地元から歩行距離が分かる目印設置の要望を受けており、県では、高潮対策工事の実施区間に100メートル間隔で距離標を設置することし令和6年3月末までに完成させると聞いている。(質問時間43分)



村上ひろし  
無所属

## 無戸籍者への支援

**問** 無戸籍者への支援をもっとわかりやすくすべきでは。

【答】 無戸籍者で住民登録が無い方も含め、乳幼児健診、児童手当、就学等の必要なサービスが受けられるよう所管課を案内し、法律相談や家事相談等を受け付けている。支援に関するホームページの記載を、他自治体を参考に分かりやすく改善する。

**教職員のPTA加入会費の徴収**

【問】 教職員のPTA加入会費徴収は適切か。

【答】 加入届のほか登録カードや口頭で入会確認を行っているところもあるが、任意加入が原則と理解して入会することが重要と考える。会費徴収は個々の入会同意に基づき、徴収方法も含め各学校判断で実施している。

(質問時間26分)



しげひさ 大学  
公明党議員団

**自転車の交通安全対策**

【問】 自転車の安全利用に向けた市の取り組みは。

【答】 安全利用について市公式SNSで発信し、警察作成の動画を市ホームページで紹介している。現在、警察、大学と協働

で自転車乗車用ヘルメット着用の啓発動画を作成しており、今後も若い世代が関心を持つような発信を警察と連携し検討する。

**災害時応急給水拠点としての受水槽活用**

【問】 学校や学校外にある受水槽の活用に関する今後の周知の仕方について市の考えは。

【答】 ホームページやケーブルテレビ等で設備の場所や操作方法等を伝え、自治会の防災訓練や学校の出前授業での実動訓練などを繰り返し実施することで、知識や経験を得て実際の災害時に生かせるように周知を進める。



受水槽 (香櫨園小学校)

**誰もがおでかけしやすいまちづくり**

【問】 本市の観光マップなどにバリアフリー表記はしないのか。

【答】 西宮探訪マップへのバリアフリー情報の掲載については、印刷経費や紙面に掲載できる情

報量も考慮し、マップを更新する際に、障害のある人が利用可能なトイレの掲載を検討する。

▼その他の質問 シェアサイクル事業、2025年市制100周年事業、防災・消防DX推進障害者への災害に備えた取り組み

(質問時間55分)



多田 裕  
日本維新の会  
西宮市議員団

**残骨灰の売却**

【問】 広島市では市営の火葬場4力所で出た残骨灰の中から有価物を取り出し、およそ2千万円で売却した。本市でも、このような歳入増の取り組みを始めるべきではないか。

【答】 遺体への尊厳や遺族の感情という観点を第一に、売却等は行っていない。他市の動向を注視しながら、遺族の心情にも十分配慮し慎重に研究していく。

**職員が成長するための環境整備**

【問】 歳出減の取り組みとして退職職員の不補充が示されており、これまで以上に丁寧な育成が必要となる。職員が成長する

機会を提供するための環境を整えるべきではないか。

【答】 人事異動、人事評価、職員研修の3つの人事管理制度で人材育成を図り、部局を跨いで新たな業務に挑戦できる環境整備についても引き続き検討する。



**ピアッザの活用**

【問】 これからは地域コミュニティに対する意識の変革が必要だと考える。今後、どのようなビジョンを持った上で地域コミュニティアプリ「ピアッザ」の活用に取り組みされるのか。

【答】 地域で活動する組織や人材が情報共有し連携することでコミュニティの活性化や課題解決につながる可能性がある。多様な団体の連携にも活用したい。

(質問時間38分)



松本 たかゆき  
啓誠会

**行財政改革のための事務効率化**

【問】 行財政改革を進める上で

事務効率化は不可欠である。その一方、事務効率化の推進は漠然とした啓発に留まっており、職員の行動変容を促す仕組みになっていない。各部局が事務効率化を進める動機付けとなる仕組みが必要であると考えますが市の見解は。

【答】 業務の効率化等の取り組みを発信する方法として庁内イントラネットの利用を検討している。改善事例を庁内全体で共有することで、改善に取り組んだ部署や職員が、他の職員からの評価を受ける機会ができ、他部署にとっては改善事例を自らの事務の効率化に役立てることができると考えている。

**財政構造改善の目標と提示時期**

【問】 本市は財政の逼迫状況を

受けて、行政経営改革の推進体制を見直した。「今後、財務分野に特化した目標を定める」としているが、その目標及び提示





の時期はいつ頃か。

☒ 年度平均で約40億円の収支不足が生じる見込みのため、単年度で40億円以上の収支改善を目指す。取り組み期間は令和6年度からの5カ年としており、11年度からの収支均衡を目指す。市の財政が一過性のことではなく、持続可能な形に構造を改善していく。なお、主な取り組みは今年度中に大枠を示す。

(質問時間23分)



坂本 龍佑  
啓誠会

完全米飯給食の実現

☒ 学校給食における米飯給食の推進について、子どもたちの健やかな成長、郷土愛の醸成、食料安全保障の観点において、中長期的に、週5回を目指していくべきでは。

☒ 国通知にも地場産の小麦の活用や世界の食文化等の理解に配慮することあり、多種多様な献立の中で、週1回程度。パンを提供することは意義がある。

自校炊飯の推進

☒ 給食のお米の炊飯を業者

に委託せず、自校炊飯設備を導入することは、コスト面でのメリットが大きく導入すべきでは。

☒ 自校炊飯は低廉な献立価格実現の有効な手段だが、機器整備や工事費増加が見込まれる。費用対効果を考慮しつつ、来年度末までに全給食室を調査し実現可能な学校の洗い出しを行う。

市立高校に在籍する  
市外生徒に係る財政的負担

☒ 西宮市は2校の市立高校を有しているが、それに伴う市の負担は、年間約7・7億円となっている。この2校の他市在住の生徒割合は、26%であることから、国や県、他市に対して、負担を求めるべきでは。

☒ 応益負担の考え方を調査研究し、効果や課題等を把握、整理した上で、県への要望や提案等さまざまな観点から財政支援も含めた負担軽減を求める。

(質問時間35分)



一色 風子  
無所属

北部地域における  
通学補助の拡充

☒ 安全対策が不十分な北部地域の通学に関して西宮市立

小・中学校遠距離通学費等補助金を距離や年齢で区分せず一律全額補助ができるようにするべきと思うがどうか。

☒ 本市では、経費の20%または50%を補助しており、継続的に公共交通機関を利用して小学生の通学距離4km以上、中学生6km以上等を要件とし、見守りの保護者分は対象外としている。対象者や距離、補助率等の拡充は補助の趣旨・目的を踏まえ、他自治体の取り組みを調査研究した上で対応を考える。



学校施設の各教室の断熱化

☒ 学校内における省エネ環境について市内工務店等の協力を得ながら進める各教室への断熱化について市の考えは。

☒ 学校の新増改築工事の際は屋根、外壁、ガラス等の断熱化を推進する。大規模改修工事で既存建具を取り換える場合は、一定の断熱対策をコスト面に配

慮しながら検討していく。市内工務店等の協力を得ながら進める各教室の断熱化は、費用対効果や施工方法などの情報収集と課題整理の必要があるため、現時点で実施する考えはない。

▼その他の質問 通学支援制度のその後、現在通園している園児の預かり、阪神西宮駅周辺再整備事業、市民の参画と協働

(質問時間52分)



江良 健太郎  
日本維新の会  
西宮市議会

ごみ収集業務中に起る  
交通事故の再発防止策

☒ ごみ収集業務中の交通事故件数は令和2年6月定例会で指摘されて以降も減るどころか増加傾向にある。これまでの取り組みに加えて、より効果的な再発防止策は何か。

☒ 車両後退時用のバックカメラ装着などデジタル機器による補助機能の追加も進めている。一方、交通事故の再発防止は個々人の安全運転に対する自覚が第一であり、運転業務停止措置の強化等の見直しを含め、より実効性の高い取り組み手法を検討しながら、再発防止に向け

た職員の意識改革に取り組む。ふるさと納税における職員への訴え

☒ ふるさと納税による市税流出が看過できない状況となっているが、税務データの推計上、西宮市職員も一定数、他市にふるさと納税を行い、減収原因をつくっているものと考えられる。個人の自由意志ではあるが、市として、職員にどのように訴えかけるのか。

☒ 市長の立場では、ある意味指示的に捉えられる恐れもあり、客観的な事実を知らせることはあると思うが、財政構造改善の中で、お願いという言葉が市職員に言うことは少し適切さに欠けると考えている。ふるさと納税制度の立てつけから悩ましいが、職員を信じながら、財政構造改善と向き合いたい。

(質問時間52分)



宮本 けいこ  
市民クラブ

中高生の居場所としての  
児童館の活用

☒ 本市の現状では中高生の居場所となる施設は充実していない。他市では児童館を活用し



ている例がある。今ある児童館を活用し居場所や自習室として17時以降の開放はできないか。

夜間開館は施設管理や見守りの人員配置が必要。費用対効果や安全面等を含め慎重な検討が必要なため、先進市や近隣市の事例等も参考に研究する。

若年性認知症の支援と知識の普及

若年性認知症は初期では気づきにくく、うつや更年期障害、体調不良と間違いやすい。若年性認知症本人への支援、就業継続支援の現状と、正しい知識の普及の取り組みはどうか。

4年度の相談支援実績は24件。啓発冊子を医療機関等に配架し、今年度より認知症施策検討委員会で専門機関や当事者会等と普及の取り組みを検討中。

ひとり暮らし高齢者の終活相談支援

ひとり暮らしの高齢者が増えるなか、急な病気や自身の死後に不安を持ちながら生活しているとの声が多い。悩みを持ちサポートを必要とされている方への終活相談等の現状は。

財産や葬儀の希望等の情報整理や、専門家や意向を託せ

る人への早期相談等を勧めている。また市民生活相談にて相談に関する相談等を実施している。(質問時間55分)



プレミアム付きお買い物券事業の販売数上限の問題

一部の地域が商品券の販売上限を100冊とした事で多くの方が購入出来なかった件は、市が適切な確認を怠ったことが原因と考えられるが市の考えは。

市としても、申請手続きなどに反省すべき点があったと考えている。今後は、申請要領に、販売方法を事前に市に報告することなどを明記し、審査の上で実施する。

学校給食の保護者負担における今後の見通し

令和5年度は交付金の充當によって給食改定後の増額分における保護者負担は無かったが、令和6年度の見通しは。

令和6年度以降の国の交付金は、現時点で見通しが立つておらず、交付金がない場合は、改定後の給食費を保護者等に負担してもらうことになる。

子ども達の負担軽減のために更なる公共施設縮減を

市長は過去に令和14年度までの目標だった総延床面積10%縮減を下方修正した。厳しい財政状況の中、子どもたちへの将来の負担を軽減するためにも、より厳しい数値目標を掲げべきと考えるが市長の考えは。

財政構造改善基本方針に基づき、幼保一元化など業務の統合をはじめとした施設の集約化等の取り組みを進め、具体的な縮減効果が明らかになった段階で計画に数値を反映させたい。(質問時間60分)



障害者本人からの虐待被害の訴えへの対応

本人からの訴えに対して、障害を理解して聞き取りを行う仕組みと客観的証拠から事実関係を把握することが必要では。職員の資質向上を図るた

め関係機関と研修会を行っている。また虐待対応がマニュアルに沿っているか検証し、困難事案は弁護士 の指導を受ける等適正に対応している。

財政収支改善のための事業見直し

職員の人員や賃金削減より、急を要さない大規模事業の見直しを検討すべきではないか。駅前再開発等周辺への波及効果がある事業は将来税収増の可能性が高く前向きに検討事業見直しは市民サービスへの影響を十分配慮し国・県の基準や中核市の水準等も参考にする。(質問時間25分)



重層的支援体制整備事業での「断らない窓口」の設置

重層的支援の準備事業での相談業務について、わかりやすい誰でも相談できる「断らない窓口」の設置が必要では。

市の関係部署や各相談支援機関が担当外の相談も関係機関と連携しながら課題を整理し、支援する体制を構築しているが、令和7年度の本格実施を目指す

市に相談窓口の設置を検討する。中学校連合体育大会の運営や内容の見直し

中連体の運営や内容について、男女別のジェンダーの課題や全員で合わせる必要がある競技、障害のある生徒への安全面など見直す必要はないのか。

これまでもプログラムにゆとりを持たせる、競技内容を変更するなど、時代とともに柔軟に対応しており、今後も必要に応じて見直しに取り組み。



中学校連合体育大会(阪神甲子園球場)

「内申点に響く」という発言に対する見解

高校入試に必要な調査書(内申書)は中学生への影響が大きく、教師から内申書を引き合いに不安を感じさせる発言があるとの意見に対する見解は。

子どもたちが確かな学力を身に付けられるよう、学習を





促していくことはあると思うが、高校入試や内申点を材料に学習を強いることは適切ではない。

▼その他の質問 脊柱側弯症の発見についての取り組み、不登校の児童生徒の進学情報 ほか (質問時間56分)

**大規模災害時の学校の対応**

問 文部科学省の地震調査研究推進本部によると、南海トラフ地震の30年以内の発生確率は70〜80%。東日本大震災の際、首都圏では公共交通機関が止まり、およそ515万人が帰宅困難者になったとされる。携帯電話がつかぬがりにくい状況も発生した。市立学校園各校で定められる防災計画・災害マニュアルには、保護者と連絡できない場合、学校で保護することとなっている。大規模災害発生の時間帯が日中の場合、保護者が県外等で勤務している公共交通機関が止まれば、その日のうちに学校園に子どもを迎えに行くことができないといったことが想定される。その場合、学校園では



渡辺 けんじろう  
日本維新の会  
西宮市議員

どのように対応するのか。

答 市の地震災害対策計画で、帰宅困難者対策として、学校園は「保護者への連絡および引き渡しまで保護すること」を定めており、この方針に基づき、各学校園が定める防災計画・防災マニュアルは、「保護者と連絡が取れない場合は学校園で保護すること」としている。マニュアルには、保護する期間の明記はないが、個々のケースにより措置も変わってくると認識している。指摘の事例に対しては、学校園と関係部署が連携を取り、保護者や家族親戚と連絡が取れ、確実に引き渡しができるまで、保護することとしている。(質問時間57分)

問 介護保険料がどうなるの

答 介護保険制度改定による介護保険料の見直し

三好 さつき  
日本共産党  
西宮市会議員

か心配、上げないでほしいと要望する声が多く寄せられている。見直しや軽減について聞きたい。

答 保険料基準額は給付費の増が主な要因で上昇改定の見通し。保険料の段階区分を増設し低所得世帯の保険料引き下げ効果を見込むほか、基金を取り崩し基準額の引き下げを行う予定。

障害児者の移行期医療

問 小児期から成人期への移行期医療について、市の現状と今後の方針を聞きたい。

答 現時点での取り組みは無いが、今後、小児慢性特定疾病児童自立支援員等を中心に、移行期医療の情報収集、提供、関係機関との連絡調整を行う体制づくりについて検討する。(質問時間38分)

松山 かつのり  
公明党議員団

踏切の点字ブロックの設置

問 視覚障がい者の安全対策のため、踏切の手前や踏切内に点字ブロックを設置する対策を講じる考えは。

答 国が踏切の誘導表示の評

価実験を踏まえガイドラインの改定を予定しており、その内容や他市の取り組みを注視し、誘導表示や歩道の無い道路の点字ブロック設置を検討していく。また点字ブロック以外の安全対策も現地の状況に応じ検討する。

災害時における認知症本人や家族への配慮

問 認知症高齢者と家族において、福祉避難所のようなプライベートスペースが必要と考えるが市の考えは。

答 一般の避難所では認知症の悪化等に配慮したスペースに福祉避難室を確保しているが、災害時には多くの方が想定されるため、介護環境が整っている受け入れ可能な福祉避難所への移送を必要に応じて柔軟に行う。

事業の取捨選択

問 財政構造改善基本方針に



視覚障害者誘導用ブロック等の設置及び構造に関する実験 (国土交通省)

ついて、各種事業の取捨選択をどのように行うのか。

答 市民サービスに影響が及ぶ事業見直しは、費用対効果やサービス水準の妥当性等を十分に踏まえて検討し丁寧の説明していく。本定例会にて財政構造改善の方向性を示し、3月定例会までに取り組みの大きさを示す。(質問時間72分)

川村 よしと  
啓誠会

学校物品の契約の見直し

問 市内の学校で取り扱っている物品の中には、時代背景の変化により、随意契約ではなく入札にした方が品質を保ちつつ低コストで調達できる物(液体せっけん等)があると考えられるが市の見解は。

答 液体せっけんは安全や環境に配慮した複数の製品があるため要件を精査し来年度以降入札とした。他の物品も契約の透明性と競争性の確保に努める。

子ども食堂の業務委託に関する相見積もり

問 子ども食堂に関する業務委託について、市長の友人が別

団体の見積書を持参して相見積もりとし、業務を受注する方法は不適切と考えられるがどうか。

監査結果報告書にて、価格競争の原理や公平性の担保の観点から問題があり適正な事務手続きをされたいと指摘されていることから不適切と考える。

市長選挙公約の優先順位の基準

再来年度の予算編成が危ぶまれる程の財政危機の中、市長選挙で掲げていた103個の公約を全て実行するのは不可能だと考えられるが、その優先順位をつける基準は。

優先順位をつけるという考えは持っていない。市民の声を集めて作ったものであり、しっかりと実現できるように努力をしていく。



八木 米太郎  
会派・ぜんしん

名塩道路の整備状況

名塩道路整備の進捗状況について聞きたい。

生瀬地区の西宝橋架け替え工事は令和6年5月末まで

に左岸側の橋台や残る橋脚2基を撤去し、国道拡幅部を支える橋脚の新設工事を施工中。生瀬トンネルは概ね完成。今後はトンネル前後の道路改良工事や遮音壁設置工事等を引き続き行い、トンネル上部ののり面の切土工事に着手予定。8年春の供用に向け事業を進める。

東久保地区は赤坂峠バス停付近で道路拡幅に伴う地すべり対策を兼ねた擁壁工事を施工中。



名塩地区コミュニティバスの見直し

本格運行に向けて、名塩地区コミュニティバスの今後の見直しについて聞きたい。

現在、名塩コミュニティバス準備委員会において、本格運行に向けた体制づくりと合わせて、運行計画の策定および運行事業者の選定の準備が進められている。市としては、当地区のコミュニティバスを持続可能な公共交通とするため、さらな

る運行経費の抑制や利用促進、運行ルートの効率化が図られるよう、今後も引き続き地域の取り組みを全面的に支援していく。

その他の質問 財政構造改善基本方針、地域課題(県道生瀬門戸荘線整備の現状と見直し、隣接医療圏域での病院統廃合)

(質問時間36分)



野口 あけみ  
日本共産党  
西宮市議員団  
開発の見直し

11月、市は阪神西宮駅北側の土地を所有している阪神電

鉄・大阪ガスと協定を結び、「公民連携事業」と銘打った開発に乗り出すとしている。阪神等は区画整理、再開発等の手法を組み合わせて施行し、容積率の緩和等を受けて駅前ロータリーやデッキテラス、タワーマンション等を建設。一方市は市道や公園を廃止する代わりに、中央図書館を整備する。今、市は、「財政危機」を声高に叫んでいるが、その一方で「開発」こそ見直すべきではないか。

今回のまちづくりを機に土地の有効・高度利用が確実に

進み、それにより税収が増え、将来にわたって市財政に好影響を与えることが見込まれるため、この機を逃さず事業を進めたい。

(質問時間40分)



阪神西宮駅北側 (和上町)



澁谷 祐介  
会派・ぜんしん

財源捻出のための具体策

9月議会において本市財政の危機的状況が明らかになった後、市長から「職員200人削減によって20億円捻出」という考えが示されたが、200人削減しても20億円の捻出は不可能。必要な財源を捻出するための具体策は。

給与制度の見直しによる効果に加え、人件費抑制の取り組みを示していく。職員数の削減のほか、業務の担い手の変更

や均衡の原則の観点から適正化を図る必要があると考えている。



技能労務職員数の削減

他市に比べて、明らかに多い技能労務職員(ごみ収集業務に従事する職員・学校用職員等)を削減すべきでは。

平成29年度の技能労務職の業務見直しからの社会情勢の変化、コロナ禍で浮き彫りになった課題への対応等を踏まえ、改めて業務の見直しを検討する。主任・班長を対象とした手当の廃止

他市にあまり例がない上、一部の手当が存在する自治体と比較しても突出して高い主任・班長を対象とする手当を廃止すべきと考えるがどうか。

職責差に応じた一定支給は必要だが、厳しい財政状況と人件費が高いことは認識している。人件費抑制のため人事給与制度のさらなる見直しを検討する。

(質問時間74分)



# 委員会の活動状況

常任委員会は、市の事務の調査や、議案・請願の審査のために設置されている常設の委員会です。西宮市議会には5つの常任委員会があり、議長以外の全議員がいずれかに所属しています。今号では「施策研究テーマ」、「視察」等について掲載しています。(記事は12月19日時点)

〔長〕委員長

〔副〕副委員長

## 総務 常任委員会



坂本 龍佑〔長〕 おおご純司〔副〕  
澁谷 祐介 中尾 孝夫  
野口あけみ 前島のぶなが  
松田しげる よつや 薫

画後期基本計画の策定を受け、令和6年度から10年度までの西宮市の在り方が発表されることになりました。

施策研究テーマである「定員管理計画」においては、正規職員、会計年度任用職員の適正数について提言を行うために、管外視察に行っていました。AIや電子契約、電子決裁システムなど先進的なデジタル技術を活用した自治体や職員のやる気を引き出す人事システムを有する自治体の視察を行いました。

令和4年度一般会計決算にて、実質単年度収支が42億円の赤字となったことを受け、財政構造改善基本方針が発表されるなど、厳しい財政状況に対して、総務常任委員会ではさまざまな議論が交わされており、市は単年度で40億円の収支改善を目指しており、その内訳や取り組み内容について、3月議会までに示すことを明言しており、委員会でも検討を進め、収支改善に向けて提言してまいります。

また、昨年度から議論されてきました、第5次西宮市総合計

## 民生 常任委員会



一色 風子〔長〕 牧 みゆき〔副〕  
ありめこうへい 河崎はじめ  
佐野ひろみ 浜口ひとし  
松山かつり 八木米太郎

施策研究テーマに合わせた管外視察に2泊3日で行かせていただきました。

今回は上野にある児童書専門図書館の国際子ども図書館、大和市、武蔵野市、安城市にある市民交流や青少年の居場所などの機能を複合化した図書館など多くの施設を、「西宮市の図書館をより市民が利用しやすい小さなものへ」という思いで見学させていただきました。くつろげる場を意識し、滞在することを前提にした図書館施設内の工夫や使いやすい学習室など、参考

になるところが多かったように思います。

また、最終日に伺ったオーガニックビレッジ宣言をしている亀岡市では環境配慮型の農業を支える仕組みを取り入れておられ、単にオーガニックの農業支援をしているというわけではなく、まちづくりとして環境に配慮するという視点も持ちながら進めておられる様子をお聴きすることができました。

前年度から育児や介護等の理由で視察に参加できない委員も、環境が許す限りオンラインでの視察を可能とするよう努力しています。実践すると一議会のみで進めていく難しさを感じ、先方の協力を得ながら試行錯誤しているところです。

今回は座学のみであった亀岡市のご協力のもと実施することができ、今後のオンラインでの参加方法の実績を積み重ねることができました。

## 健康福祉 常任委員会



田中あきよ〔長〕 三好さつき〔副〕  
今泉ゆうた 大原 智  
菅野 雅一 しげひさ大学  
多田 裕 宮本けいこ

「管外視察」では、神奈川県などへ視察を行い、障害のある人の就労機会の拡充と、人権問題を考える機会となりました。各委員から市への提言を含めて報告書をまとめております。

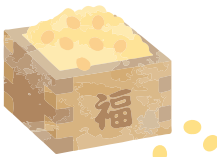
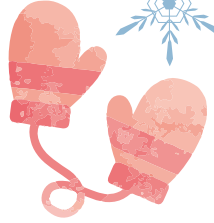
「管内視察」では、西宮市総合福祉センター、青葉園、地域共生館ふれぼの3施設について視察を行いました。西宮市の障害福祉が国からも注目されてきた歴史や、障害のある人の意思決定を大切に考えている「本人中心支援計画」は支援サービスの観点ではなく西宮市独自の

考え方で取り組まれていることなどを学びました。

「市内各障害者団体との懇談会」では、8団体12名の方との懇談会を開催し、障害のある方やご家族から見た社会の課題(生活、就労、学校など)や西宮市障害者共生条例についてのご意見をいただきました。障害によってお一人お一人のお困りごとが違う、必要な支援も異なりますが、共通点は、障害は当事者にあるのではなく社会にあるということでした。

「一般社団法人兵庫県相談支援ネットワーク代表理事による勉強会」では、障害の社会モデルや西宮市障害者共生条例、フルインクルージョンについてお話を聴かせていただき、深い学びになりました。

今後「施策研究テーマ」については、管外視察、管内視察、懇談会、勉強会を踏まえて、市への提言をまとめていきます。



常任委員会に関する各種情報はこちらをご覧ください。



### 教育こども常任委員会



田中 正剛 <small>長</small>	庄本けんじ <small>副</small>
大川原成彦	おくの尚美
たかのしん	前田しゅうじ
山口まゆみ	渡辺けんじ <small>副</small>

主に施策研究テーマの調査を目的として、10月23日に管内視察を、10月30日から11月1日に管外視察を行いました。

#### ■幼児教育・保育の在り方

東京都足立区において、公立認定こども園の役割及び少子化を見据えた待機児童対策の取り組みについて調査致しました。

#### ■部活動の地域移行の在り方

静岡市で実施されている部活動改革「シズカツ」の取り組みと、東京都渋谷区で実施されている部活動改革「渋谷ユニテッド」の取り組みについて視察

調査致しました。その他、豊橋市において実施されている民間プールを活用した水泳授業の民間委託についても調査致しました。管内視察及び管外視察の報告書は、西宮市議会ホームページでご覧いただけます。

#### ■勉強会の開催

民間の方々からのご意見や情報を得るため、10月に西宮市私立幼稚園連合会様と、11月には西宮市私立保育協会様と西宮市における今後の幼児教育・保育の在り方について意見交換を致しました。この場をお借りしまして、調査にご協力いただいた方々に心から御礼を申し上げます。

#### ■本会議閉会中の常任委員会

閉会中の常任委員会において、「学校施設の包括管理業務委託の導入検討」や「苦楽園中学校・小学校の長寿命化改修事業の方針」等について市教育委員会から報告を受けました。

### 建設常任委員会



江良健太郎 <small>長</small>	松本たかゆき <small>副</small>
川村よしと	草加 智清
坂上 明	花岡ゆたか
村上ひろし	森 けんと

#### ■施策研究テーマ「公園の在り方について」

これまで委員間で公園の課題と対応策の洗い出しを行ってきました。ここから各委員が、さらに知見を深めた上で、今年度中に提言書をまとめ、市当局に提出する段取りをしています。

#### ■管外視察

10月31日から11月2日の間、芦別市、札幌市、苫小牧市、千歳市を視察しました。視察先に選定した主な理由は、国土交通省の検討会で先行事例として紹介されている自治体かつ、施策

研究テーマに即した取り組みをしていること、抱える課題が本市と類似していること等です。芦別市、札幌市はいずれも本市同様に公園施設の老朽化、公園の地域偏在という課題があり、具体的な今後の整備計画を策定しています。

苫小牧市では利用減となった既存の公共施設を民間委託により活用している事例を視察しました。大規模な改修はせずとも、民営の創意工夫で利用者増を実現していました。

千歳市ではかつてより活気が失われた街の中心部のエリアについて、賑わい創出等のエリアマネジメントをしています。本市も今後、臨海部の土地を一帯として活用する構想があり、その構想を視野に入れながら視察しました。視察後は委員間で意見交換、報告書の作成を行いました(市議会ホームページにて公開)。



議案等審議結果一覧表 (令和5年12月定例会)

全会一致で可決等されたもの

Table with 5 columns: 市長提出 (Budget, Amendments, General Cases, Reports, Personnel), 議員提出 (New Regulations). Rows include budget items, amendments to health insurance and childcare laws, general cases for facility designations, and reports on traffic accidents.

表決態度が分かれたもの

(○賛成、×反対)

Large table showing voting results for various cases. Columns include party names (e.g., 日本維新の会, 公明党) and individual council members. Rows list cases like the 5th West Miyako City Comprehensive Plan and childcare center amendments.

※採決結果の○は、提出された議案等に対して賛成多数で可決されたことを示しています。なお、人事案件の場合は同意、報告などの場合は承認されたことを示しています。

※無所属議員は会派に所属していない議員です。

①市立鳴尾東留守家庭児童育成センターほか1施設、市立瓦林留守家庭児童育成センターほか2施設、市立名塩留守家庭児童育成センターほか1施設、市立津門留守家庭児童育成センターほか1施設、市立用海留守家庭児童育成センターほか1施設、市立平木留守家庭児童育成センター

②令和6年5月1日から令和7年3月31日までの間、常任委員会の委員長及び副委員長の議員報酬の加算を行わないこととするもの

③令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間、議員報酬等を5%減額するもの

請願・陳情の提出に関するお問い合わせはこちらまで → 3月定例会で審査する請願・陳情の締め切り(予定)は、3月1日(金)午後5時です。お問い合わせ先：西宮市議会事務局 議事調査課 Tel(0798)35-3380

# 表紙の写真を募集!



### テーマ

西宮市内の魅力を紹介できる写真  
(春夏秋冬すべての季節の写真を募集)

### 発行月

年4回 2月、5月、8月、12月

### 提出物

- ・写真データ(JPGまたはPNG形式)  
※2Lサイズ(1536×2138px:300万画素)程度
- ・タイトル、撮影場所、撮影日
- ・氏名(ふりがな)、住所、電話番号

### 応募方法

以下のいずれかの方法  
(今回からメールでの応募も可能となりました)

- ①CD-R(DVD-R)を郵送または持参  
〒662-8567 西宮市六湛寺町10-3  
西宮市議会事務局 総務課
- ②市議会ホームページの右上「メールフォーム」を押し  
「ご意見・お問い合わせ」ページから送信  
<https://www.nishi.or.jp/nishinomiya-shigikai/>  
※件名には表紙写真応募の旨をご記入ください

- ◆各発行月の2ヵ月前に広報委員会で掲載写真を  
選考します。
- ◆採用時には粗品を進呈します。
- ◆必要に応じてトリミング処理や加工等を行う場  
合があります。
- ◆応募作品は返却しません。

- ◆未発表、オリジナル作品限定。
- ◆人物が特定されるなど掲載許可が必要な写真は、相手方から  
の了承を得てください。
- ◆採用時には、氏名、タイトル、住所(町名)を誌面に掲載します。
- ◆イニシャルや匿名での掲載を希望の場合は応募時にお知らせ  
ください。※ペンネームは不可

### お知らせ

#### 〈会派の解散・委員の辞任〉

令和5年11月20日付で、会派「政新会」が解散しました。坂上明議員、坂本龍佑議員、田中正剛議員は無所属となりました。同日付で、坂本龍佑議員が議会運営委員、広報委員を辞任されました。

#### 〈会派の結成・委員の選任〉

令和5年11月21日付で、会派「啓誠会」が結成されました。所属議員は、川村よしと議員、坂上明議員、坂本龍佑議員、田中正剛議員、松本たかゆき議員です。

同日付で、坂本龍佑議員が議会運営委員に選任され、松本たかゆき議員が広報委員に選任されました。

#### 〈会派の結成・委員の選任〉

令和5年12月18日付で、会派「あなたの声を市政に!」が結成されました。所属議員は、佐野ひろみ議員、村上ひろし議員、よつや薫議員です。

同日付で、村上ひろし議員が議会運営委員に選任され、佐野ひろみ議員が広報委員に選任されました。

### 3月定例会の開催予定

3月										2月						
26(火)	25(月)	19(火)	18(月)	15(金)	14(木)	13(水)	12(火)	11(月)	8(金)	6(水)	5(火)	4(月)	1(金)	29(木)	28(水)	21(水)
予備日	本会議 予算特別委員会(全体会) 委員長報告、 討論、採択			予算特別委員会(分科会)			常任委員会		予算特別委員会(全体会)	本会議 一般質問、質疑、 委員会付託		本会議 一般質問		本会議 代表質問	本会議 代表質問	本会議 施政方針、 提案説明

▽開催予定時刻は10時です。  
日程は変更される場合があります。  
▽お問い合わせ: 議会事務局議事調査課  
(079)835-3378

